

令和6年度 卒業生図書館利用アンケート 報告書

2025/3/25

目的：卒業時の図書館利用満足度の調査と今後のサービスの改善

対象：令和6年度卒業生（学部学生）191名

方法：Google フォームを利用した WEB アンケート調査

調査期間：2025年2月10日（月）～2025年3月11日（火）

回収状況：有効回収数 26 票 有効回収率 13.6%

調査項目：

1. 在学中の大学図書館の利用について
2. 大学図書館の利用時の過ごし方について
3. 卒業論文作成での図書館について
4. 大学図書館の満足度について
5. 大学図書館の満足した点について
6. 大学図書館への改善を期待する点について

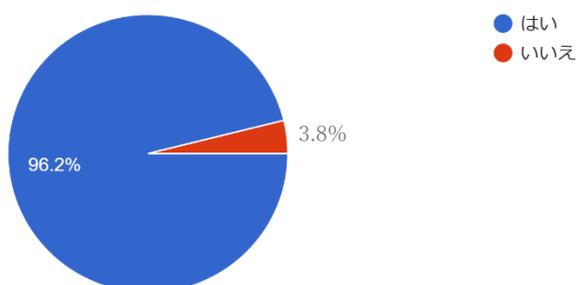
【調査結果】

1. 在学中の4年間で大学図書館を利用したことがありますか？

在学中に大学図書館を、96.2%が利用したことがあると回答しています。利用したことがないと3.8%が回答しています。

(26件の回答)

- ・ はい 25 件
- ・ いいえ 1 件

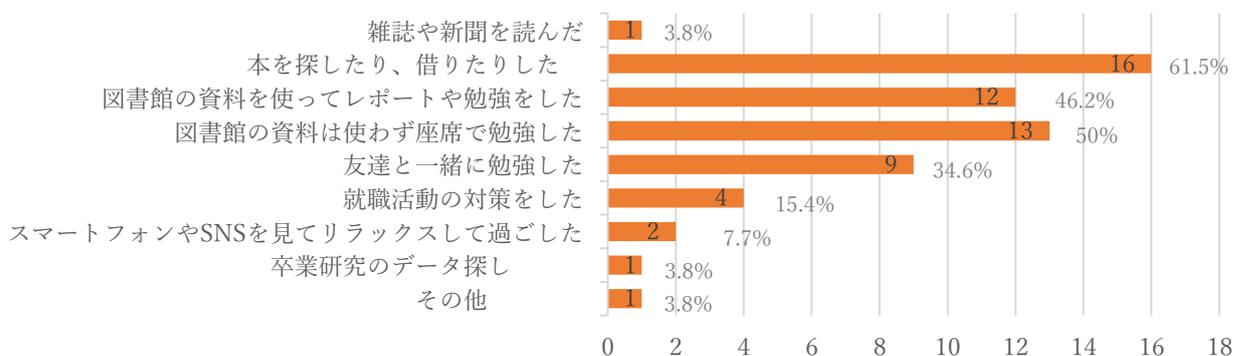


2. 大学図書館でどんな時間を過ごしましたか？（複数選択可）

在学中の大学図書館での過ごし方についての設問には、「本を探したり、借りたりした」61.5%、「図書館の資料は使わず座席で勉強した」50%、「図書館の資料を使ってレポートや勉強をした」46.2%、「友達と一緒に勉強した」34.6%、「就職活動の対策をした」15.4%、「スマートフォンやSNSを見てリラックスして過ごした」7.7%、「雑誌や新聞を読んだ」3.8%、「卒業研究のデータ探し」3.8%「その他」3.8%の順に回答しています。

(26件の回答)

| | |
|----------------------------|-----|
| ・雑誌や新聞を読んだ | 1件 |
| ・本を探したり、借りたりした | 16件 |
| ・図書館の資料を使ってレポートや勉強をした | 12件 |
| ・図書館の資料は使わず座席で勉強した | 13件 |
| ・友達と一緒に勉強した | 9件 |
| ・就職活動の対策をした | 4件 |
| ・スマートフォンやSNSを見てリラックスして過ごした | 2件 |
| ・卒業研究のデータ探し | 1件 |
| ・その他 | 1件 |

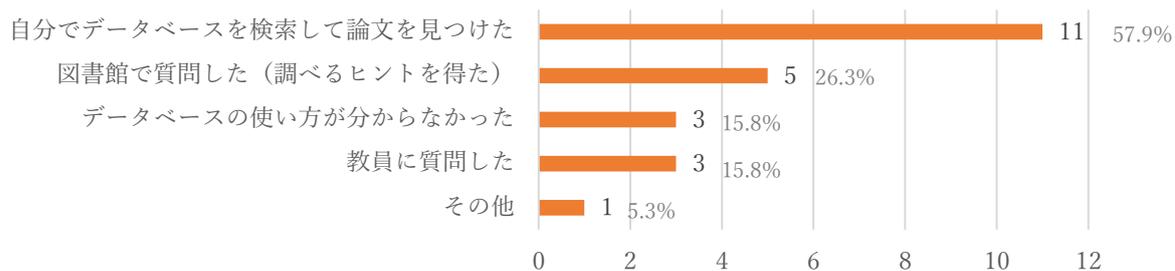


3. 卒業論文の文献検索で図書館を活用できましたか？（複数選択可）

卒業論文作成での図書館の活用についての設問には、「自分でデータベースを検索して論文を見つけた」と57.9%が回答しています。「図書館で質問した（調べるヒントを得た）」と26.3%が回答しています。他方では、「データベースの使い方が分からなかった」15.8%、「教員に質問した」15.8%、「その他」5.3%の順になっています。

(26件の回答)

| | |
|------------------------|-----|
| ・自分でデータベースを検索して論文を見つけた | 11件 |
| ・図書館で質問した(調べるヒントを得た) | 5件 |
| ・データベースの使い方が分からなかった | 3件 |
| ・教員に質問した | 3件 |
| ・その他 | 1件 |

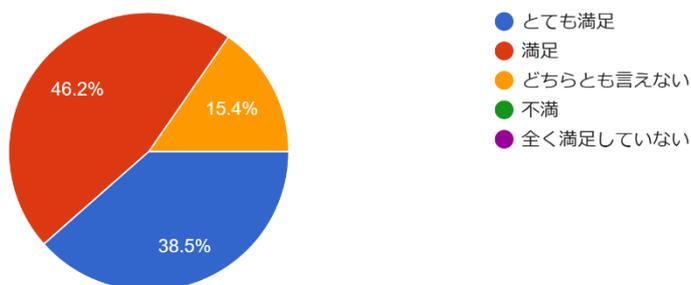


4. 大学図書館は満足できるものでしたか？

大学図書館の満足度についての設問では、卒業生の回答は「満足」が最も多く46.2%、次いで「とても満足」が38.5%でした。次いで、「どちらとも言えない」が15.4%という結果になりました。

(26件の回答)

| | |
|------------|-----|
| ・とても満足 | 10件 |
| ・満足 | 12件 |
| ・どちらとも言えない | 4件 |
| ・不満 | 0件 |
| ・全く満足していない | 0件 |

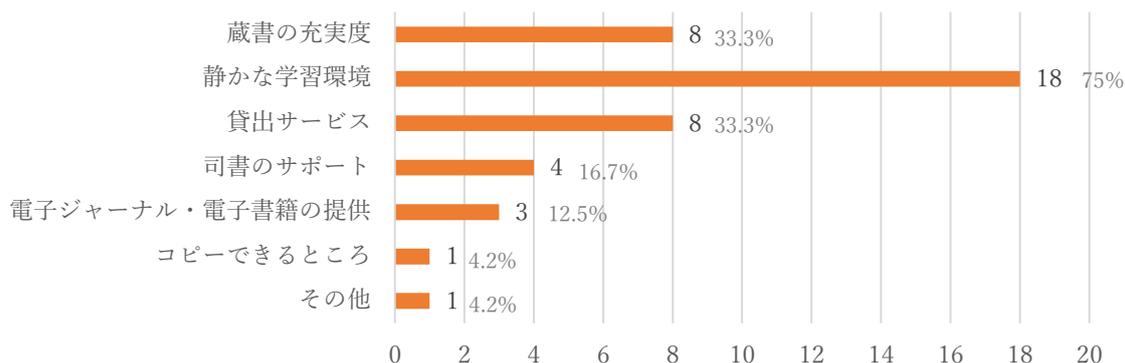


5. 大学図書館で満足した点や良かった点があれば教えてください。(複数選択可)

図書館の良かった点に関して、「静かな学習環境」が75%、「蔵書の充実度」「貸出サービス」が33.3%、「司書のサポート」が16.7%、「電子ジャーナル・電子書籍の提供」が12.5%、「コピー機能」「その他」が4.2%という回答となりました。

(24件の回答)

| | |
|------------------|-----|
| ・蔵書の充実度 | 8件 |
| ・静かな学習環境 | 18件 |
| ・貸出サービス | 8件 |
| ・司書のサポート | 4件 |
| ・電子ジャーナル・電子書籍の提供 | 3件 |
| ・コピーできるところ | 1件 |
| ・その他 | 1件 |



6. 大学図書館に改善を期待することがあれば教えてください。(自由記入)

図書館への要望に関する設問には、図書のリクエストについての回答がありました。

(5件の回答)

- ・蔵書の充実度を上げてほしい。本数の増加と医学系のはアップデートしてほしい。また、医療関係とは違う分野の本も置いていただけると嬉しい。
- ・毎週土日のどちらかだけでも開けてほしかった。
- ・本の貸し出し以外に何ができて、できないのかまた文献の探し方などがわからない。
- ・就職活動や国家試験に向けて集中して学習できる環境でした。ありがとうございました。
- ・利用したいと思えるようなイベント？とかを実施したら利用者が増えると思う。

➤ 調査結果と分析

明治国際医療大学図書館では、令和 6 年度の学部卒業生を対象に、在学中の図書館利用に関するアンケート調査を実施しました。この調査は、図書館利用満足度と今後のサービス改善を目的として行われました。回収状況は、全体で 191 名中 26 名の有効回答があり、回収率は 13.6%となりました。

アンケート結果によると、在学中に大学図書館を利用したことがある卒業生は 96.2%と回答者の大部分は利用経験があり、図書館が学生生活において重要な役割を果たしていたことが示されています。図書館利用の主な目的としては、「本を探したり借りたりした」「座席での自習」といった活動が多く挙げられました。卒業研究に関連する文献検索では、半数以上の学生がデータベースを活用して文献を見つけることができた一方で、「使い方が分からなかった」という回答も一定数見られ、情報提供やサポート体制のさらなる向上が求められていることが分かりました。

図書館の満足度に関しては、回答者の 84.7%が「満足」または「とても満足」と回答し、特に静かな学習環境が高く評価されました。また、蔵書の充実や貸出サービスも多くの人に満足していただけた点として挙げられています。しかしながら、図書館に対する改善の要望として「蔵書の更新・拡充」「土日の開館（毎週）」「利用が増えるイベントの開催」など具体的な意見も寄せられており、これらを反映した改革が今後の運用において重要となります。

図書館では、既に利用者の求めに応じてデータベースの利用ガイダンスを開催しており、学科によっては授業への図書館員の参加を通じて、文献検索の方法を説明しています。このような取り組みをさらに発展させることで、学術情報基盤として大学図書館機能の高度化を図り、教育研究に貢献することが求められます。学生が図書館を積極的に活用し、学術的な支援を最大限に受ける環境の構築が期待されます。図書館が学生生活の中心的な場として機能し続けるため、今後も利用者ニーズを基にした改善を積極的に検討してまいります。

○来年度に向けて回収率向上に対する対策

今回の調査では回収率が、13.6%に留まりましたが、来年度以降の回収率向上に向けて以下の対策を検討します。メール、Melly、掲示板などの複数の連絡手段を併用して、より多くの人にリーチするように、アプローチの方法を工夫します。多忙な時期を避け、卒業式後の回答者が時間を取りやすいタイミングで回答できるように、回答期間を延長します。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

以上